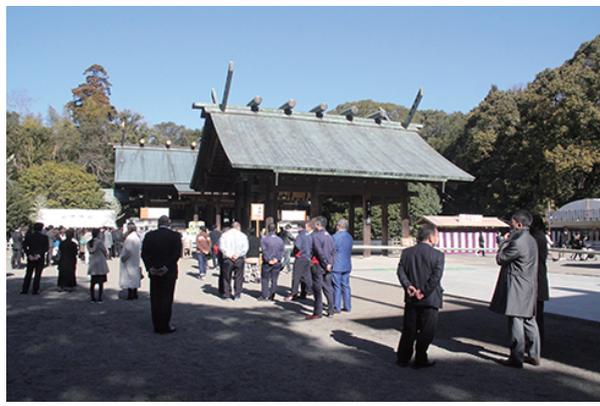


皆様、日々のお務めお疲れ様でございます。社内向け情報誌、今年の最初の第21号です。

宮崎神宮で御祈禱

1月9日、祝日である成人の日に、宮崎神宮にて毎年恒例になりました御祈禱を受けました。



社務所近くの休憩所に集まって、正午からの御祈禱に合わせて神門をくぐり、ご祈禱やお払いの受付テント前で、順番が呼ばれるのを待ちます。このテントには、厄払いや受験合格祈願など当日申し込みでもOKな受付と、ご朱印の受付もあります。縁起の良い日というのもあって、多くの人たちが並んでいました。

私たちは事前予約をしておりますので、コア物流関係者のみでの昇殿です。御社殿に入る前に、まずはお祓いを受けます。修祓（しゅばつ）と呼ばれる、昇殿前のお清めです。



そしていよいよ昇殿。このときに大切な注意事項があります。靴は御社殿に向かったまま脱ぎます。神様にお尻を向けられないように、ということですね。



昇殿したら撮影禁止。御祈禱でも本殿に誰もがお尻を向けられないよう、向かって左手が神職、右手が参拝者となる位置で、お互いに向き合って座りました。終わって社長と会長から挨拶があつて、全行程の終了でした。



神宮？ 神社？

そつえば、神宮と神社って何が違うんだろう、と思ったことはありませんか？ ザックリ言えば、祀られている神様が皇族にまつわると神宮となり、それ以外が祀られていると神社になります。また、天満宮や八幡宮などは、宮、というひとつのくくりになります。



宮崎神宮の豆知識

宮崎神宮の摂社に、皇宮神社があります。住所は宮崎市下北方で宮崎神宮のすぐ近くです。末社に五所稲荷神社があります。こちらは宮崎神宮の敷地内にあります。摂社とは、主祭神の父母や子など直接関連のある神様が祀られている神社で、末社とは、主祭神と直接関連はない、お客様の神様が祀られている神社。そのため、主祭神をお参りしたら、これら摂末社も一緒に回ると良いそうです。



皇宮神社は、敷地内の石碑によりますと、神武天皇が皇居である宮崎宮を作っていたときの跡地なんです。昔から地震の被害がないのは、そういった背景からのパワースポットだからなんだとか。

神棚に神を祀るとき、葉ぶりが美しく見えるように整えますよね。また仏壇やお墓などでもお供え物や花がキレイに見えるようにします。「お供えであれば、こちら向きではなくてあちら向きにすべきじゃないのかな？」と思いませんか？ 実はこれ、神仏に向けた飾り付けではなく私たちの心を写す行為で、お祈りする前に自分自身を清める意味があるそうです。準備の大切さ、何事にも通じる話ですよ。それでは今年も、元気に楽しく安全に頑張りましょう！

「**これまで**も**これからも** **ア**りがとう」
みやご専務の



輝かしい年のスタート。毎年色々なことが目白押しでやってきます。トラックに携わる者としては大変です。働き方改革、原油物価高騰などの難題がたくさん。課題を一つずつクリアしていき、頑張ることに尽きます。

今年の干支の兎は、古くから縁起の良い動物として親しまれてきました。兎にあやかり飛躍の年にしたいものですが、まずなにより社員みんなが健康で一年過ごすことが願いです。

今年もよろしくお祈りします。

【2月のお誕生日】

- 2 (木) ○○○○さん
- 3 (金) ○○○○さん
- 8 (水) ○○○○さん
- 18 (土) ○○○○さん
- 22 (水) ○○○○さん
- 28 (火) ○○○○さん

